



〒975-0031

福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地

TEL:(0244)26-1315

FAX(0244)26-1318

E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和7年11月4日（月）実施

地域学校協働活動

南相馬市立石神第二小学校 学校支援活動

【今回使用した写真は全て相双教育事務所のデジタルカメラで撮影したものです】

長寿会の協力

以前から、地域の協力を得ながら学習活動を進めてきた石神第二小学校ですが、今年度からは新たに「地域学校協働活動」として学習支援を行うようになりました。地域本部として活動している石神生涯学習センターは、石神第一小学校の放課後子ども教室も担当しています。

今回の家庭科学習の補助は、学区にある大木戸長寿会の皆さん（6名）にボランティアをお願いして、実施しました。

ボランティアの皆さんの助言や気配り

今回参観した学習は、5年生の家庭科で、ランチョンマットを作る学習でした。布に型紙を合わせ、出来上がりの線や、裁断する線を書いていくのですが、初めて作業する子どもたちにとっては、なかなか難しいようで、さっそくボランティアの皆さんに聞きながらの活動になっていました。

大胆に作業を進める子には、縫い代の幅を再確認させながら慎重に活動させ、なかなか進められない子にはアドバイスしたり、一緒に作業したりしながら進めていました。子ども一人一人の理解力や、技術力がそれぞれ違うので、手伝ってあげるのも、その子のことを考えながら活動しているそうです。

アイロン掛けは注意深く

縫い代を書き、布を裁つことができたので、次の工程はミシン掛けの前に行うアイロン掛けです。4cm幅の縫い代を半分に折ってアイロンをかける作業は、指先とアイロンが近くなる場面もあり、実際の怖さを感じる子もいました。ここでもボランティアのみなさんの支援は絶大で、安心しながら作業を進めることができていました。全てをやってあげるのではなく、作業がしやすいように布を持ってあげたり、1回目だけはやってあげても2回目はやらせたりと、ここでもその子に応じた支援をしていました。以前は、6年生相手のボランティアもしたことがあるということで、学習補助のスキルもアップしてきたということです。

皆さんからの感想

担任の先生からは、「大変助かっている」ということが第一声でした。もしも一人で担当していたら見落してしまう子や、完成までとても時間がかかるてしまう子が出るかもしれないということでした。次回のミシン掛けではさらにボランティアの皆さんの力が発揮されることでしょう。

子どもたちからは、「楽しかった」という声と共に、「先生！」という呼び方でボランティアの皆さんを呼んでいることが印象的でした。地域のお年寄りの方をきちんと「先生」と呼べる石神二小の子どもたちの心も素敵でした。

ボランティアの皆さんからは、「教えるのは大変だけど、楽しい」「なかなか子どもたちと触れ合う機会はないので、貴重な時間だ」「改めて先生方の大変さが分かった」という話を聞かせてもらいました。

今年度から南相馬市の10ある全ての小学校で、地域学校協働活動が行われることになりました。石神第二小学校のような学校支援活動や、稻作やサツマイモ栽培のような自然体験活動、そして放課後子ども教室の活動と、それぞれの学校のニーズに応える形での活動実績が蓄積されています。

相双地区の多くの学校で、地域と共にある学校をめざしての活動を行っています。お互いの良い部分を共有しながら、さらに活発な地域学校協働活動が繰り広げられていくことでしょう。



布にしるしをつける作業



アイロン掛けの補助

